

地域住民と「ポケットオルゴール」制作

こさぎす

三股町「小鷺巣サロン」で2月15日



このたび、南九州大学(学長 中瀬 昌之)では、下記の通り、三股町小鷺巣地区の皆さんと、手のひらサイズの「ポケットオルゴール」制作に取り組みます。

ポケットオルゴールは、人との出会い、交流が制限されていた新型コロナ禍で、全国の障害児者施設入所者らを元気づけようと誕生しました。

本学ではこれまで、小学生や高校生を対象とした工作教室を開いてまいりましたが、地域住民対象の教室開催は、

今回が初めての取り組みとなります。これに合わせて制作するオルゴールも、本学子ども教育学科の山之内幹准教授(特別支援教育、教育実践学)が、より作りやすいタイプに改良しました=写真。

つきましては、工作教室の様子を取材いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

記

日 時 2025年2月15日(土) 10時～
場 所 小鷺巣自治公民館
(三股町大字宮村318番地3)
出席者 小鷺巣サロン メンバー 15人程度
南九州大学 山之内幹准教授、学生3人

■当日の流れ(予定)

10:00～ 開場
10:20～ 活動紹介映像視聴
10:30～ 制作
11:30 終了

■ポケットオルゴールについて

新型コロナ禍で頑張っている障害児者や高齢者の方々を励まし、癒やしたいという思いから、本学学生が発案しました。制作は、昨年度発足した「都城にこにこクラブ」(代表;子ども教育学科 山之内幹准教授)を中心に行っています。

完成品は全国の障害児者施設や子ども病院、特別支援学校、高齢者施設などに寄贈しています。これまで制作、寄贈したオルゴールの数は、全国 195 か所の施設、1700個近くに上ります。

【本件に関するお問い合わせ】

南九州大学 子ども教育学科 山之内
TEL :0986-21-2111(代表番号)

【発信元】

南九州大学 経営戦略課
〒880-0032 宮崎市霧島5丁目1番地2
TEL :0985-83-2111
メール:koho@nankyudai.ac.jp